9月4日にプランクトン調査(播磨灘)を行いましたのでお知らせします。 【概況】

- シャットネラ・オバータ、カレニア・ミキモトイが確認されました。
- 貝毒原因プランクトンのアレキサンドリウム属が確認されました。
- 小型珪藻類は低密度でした。

表:2024年9月4日 有害・有毒プランクトン調査結果(海水1ミリリットルあたりの細胞数)

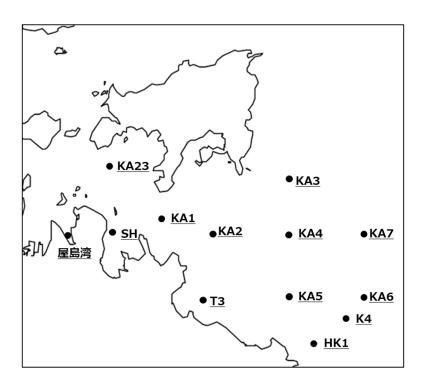
調査地点	水深 (m)	シャットネラ・アンティカ	シャットネラ・マリーナ	シャットネラ・ オバータ	シャットネラ属 3 種合計	カレニア・ ミキモトイ	コクロディニウム・ ポリクリコイデス	アレキサンドリ ウム属
KA23	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0
KA1	0	0	0	0	0	0	0	0
1011	10	0	0	0.3	0.3	0	0	6
KA2	0	0	0	0	0	0	0	0
10.2	10	0	0	0.3	0.3	0	0	0
KA3	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0
KA4	0	0	0	0.3	0.3	0	0	0
1074	10	0	0	2	2	0	0	0
KA5	0	0	0	0	0	1	0	0
IVAS	10	0	0	3	3	1	0	0
KA6	0	0	0	2	2	0	0	0
1040	10	0	0	2	2	0	0	0
KA7	0	0	0	0	0	0	0	0
IXA7	10	0	0	0	0	0	0	0
K4	0	0	0	0	0	0	0	0
11.4	10	0	0	0	0	0	0	0
HK1	0	0	0	0.6	0.6	0	0	0
	10	0	0	5	5	8	0	0
Т3	0	0	0	0.3	0.3	0	0	0
13	10	0	0	0	0	0	0	0
SH	0	0	0	0	0	2	0	0
	10	0	0	1	1	0	0	0
屋島湾	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0

【有害・有毒プランクトンに関するお問い合わせ】

香川県農政水産部 赤潮研究所(担当:小川・松下) 電話 087-843-6511

香川県農政水産部 水産課総務・豊かな海づくりグループ(担当:藤田・秋山) 電話 087-832-3474

図:調査定点(播磨灘:浅海定線調査事業)



【参考】香川県の有害・有毒プランクトンの基準密度

種名	注意基準	警戒基準	
シャットネラ・アンティカ	1 %	10 細胞/mL (3 種の合計値)	
シャットネラ・マリーナ	── 1 細胞/mL ── (3 種の合計値)		
シャットネラ・オバータ	(3 種の音引他)		
カレニア・ミキモトイ	10 細胞/mL	500 細胞/mL	
コクロディニウム・ポリクリコイデス	100 細胞/mL	1000 細胞/mL	
旧アレキサンドリウム・タマレンセ	-	5 細胞/mL	
旧アレキサンドリウム・カテネラ	-	50 細胞/mL	